

23 公大協 第 102 号
平成 23 年 11 月 16 日

公立大学長 各位

公立大学協会

会長 奥野 武俊（大阪府立大学長）

東日本大震災復興学生ボランティア等に関する作業部会

主査 竹内 正吉（大阪府立大学副学長）

学生の復興支援活動への各大学の取組に関する調査（照会）

東日本大震災復興学生ボランティア等に関する作業部会は、東日本大震災復興支援学生のボランティア派遣活動の支援と、学生の復興支援活動の教育的効果に関する調査・研究を目的として設置されました。

この間「いわて GINGA-NET プログラム」への公立大学生の派遣支援を行い、それらの成果は、10 月 2 日に「東日本大震災復興支援学生ボランティア 車座シンポジウム」（参加者 80 名、うち 41 名は公立大学生）や 11 月 10 日の学長会議シンポジウム「震災復興とこれからの大学教育の姿」において発表されました。

これらの活動を通しての学生の学びの意識変化については、夏期休業中にボランティアに参加した学生約 1100 人へのアンケート調査（別添資料 A、結果概要については別添資料 B）を行ったところですが、今回は、学生の復興支援活動をバックアップする大学側の課題を明らかにするために、標記調査を実施することといたしました。

大変お忙しい時期とは存じますが、別紙の調査票項目について各大学の対応等についてご記入の上、12 月 9 日(金)までに、下記公立大学協会事務局のメールアドレスへ回答をお願いします。

事務取扱・回答先：公立大学協会事務局（担当：斉藤）

E-mail：jimu@kodaikyo.jp

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-6-13 虎ノ門吉荒ビル 9F

TEL 03-3501-3336

3-2 単位認定を行う場合の問題点について、例えば単位認定以外の学生への配慮等が必要である等、課題とお考えのことがあれば記入ください。

4. サークル等で実施しているボランティア活動について

震災復興支援に限らず、学生のサークル活動等による日常的なボランティア活動について、大学で把握している情報があれば下記に記載してください。

活動団体種類（名称） 団体の性格(サークル・クラブ・外部団体・インターカレッジ等)	主な活動内容・対象	大学としての関与や課題

5. その他、学生ボランティア、またそれ以外の復興支援事業に関し課題とお考えのことがあれば記入ください。

例) 事業内容、大学の関与、経費、安全面等

ご協力ありがとうございました。

送付先：公立大学協会事務局（担当：斉藤）

jimu@kodaikyo.jp

締め切り：12月9日（金）